

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。

しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて「総代会制度」を採用しております。

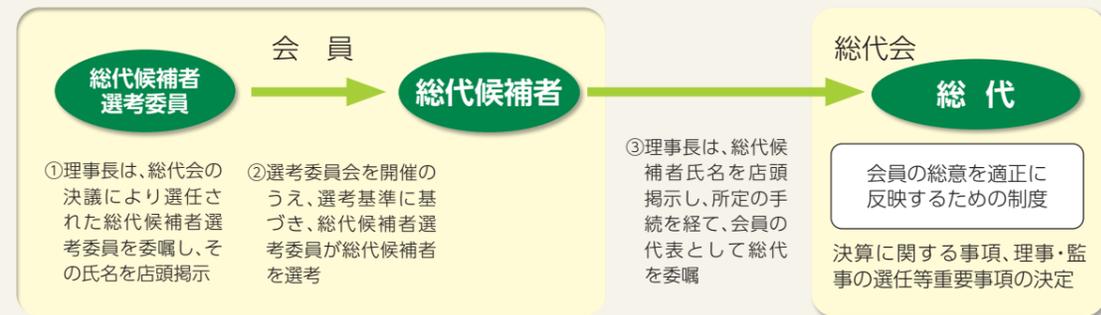
この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、利用者満足度調査や総代懇談会を実施するなど日常の事業活動を通じて、総代会会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代とその選任方法

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



(1) 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
 - 総代の定数は、定款では90人以上190人以内と規定されていますが、実際は総代選任規程に100名と定められています。また、選任区域ごとの総代数は、当該区域の会員数に応じて配分されています。
- なお、2024年3月末現在の総代数は100人で、会員数は26,496人です。

(2) 総代の選任方法

- 総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。
- そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。
- ①総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
 - ②選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
 - ③上記②により選考された総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

選任別会員数と総代数

選任区	会員数 (人)			総代数
	法人	個人	合計	
1区	716	6,086	6,802	25
2区	312	3,317	3,629	14
3区	171	2,395	2,566	10
4区	263	2,870	3,133	12
5区	321	4,299	4,620	18
6区	356	3,845	4,201	16
7区	329	1,216	1,545	5
合計	2,468	24,028	26,496	100

年齢別総代数

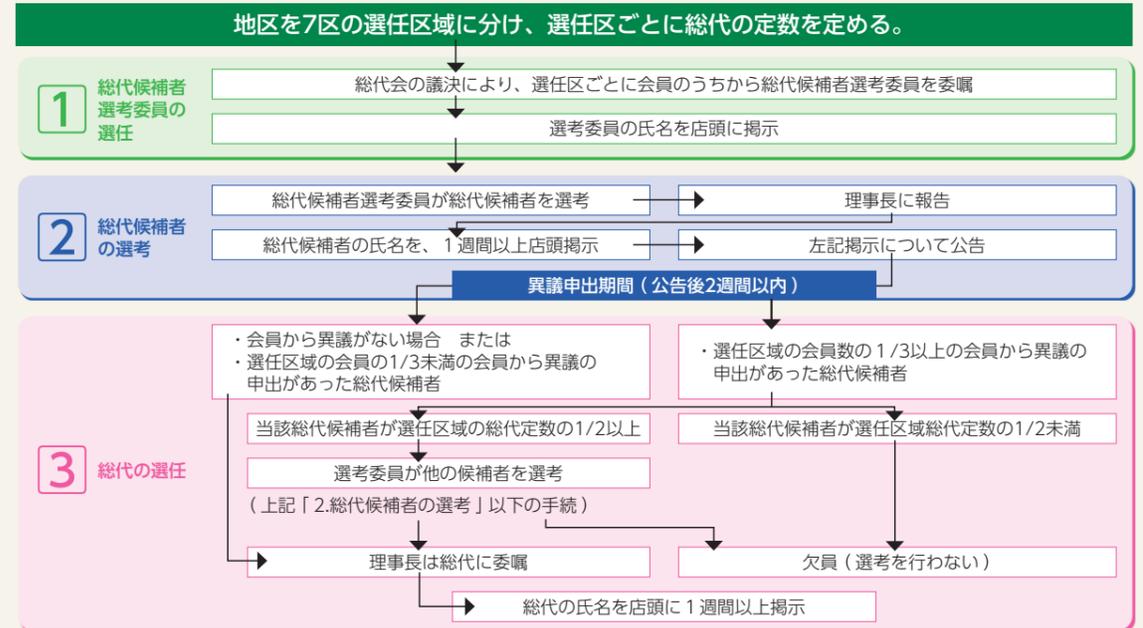
年齢	総代数 (人)
30歳未満	0
30～39歳	1
40～49歳	14
50～59歳	36
60～69歳	43
70歳以上	6
合計	100

(2024年3月末現在)

総代候補者選考基準

- ①資格要件
 - ・但馬信用金庫の会員である方
 - ・就任時点で満70歳を超えない方
- ②適格要件
 - ・総代として相応しい見識を有している方
 - ・良識をもって正しい判断ができる方
 - ・一般会員や預金者等からの信望が厚く、総代として責任感の強い方
 - ・人格、識見に秀れ、当金庫の発展に寄与できる方
 - ・金庫の理念、使命をよく理解し、金庫との正常な取引関係を有する方

総代が選任されるまでの手続について



第76回通常総代会の決議事項について

2024年6月18日開催の第76回通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

- ①報告事項 第75期（2023年度）業務報告、貸借対照表、及び損益計算書の報告の件
- ②決議事項
 - 第1号議案 剰余金処分案の承認の件
 - 第2号議案 定款の変更の承認の件
 - 第3号議案 総代候補者選考委員の選任の件
 - 第4号議案 会員の法定脱退（除名）の承認の件
 - 第5号議案 理事の任期満了に伴う選任の件
 - 第6号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件

総代の氏名等

(任期 2022年11月14日～2025年11月13日)
(50音順、敬称略)

選任区	地区	総代数	氏名
第1区	兵庫県豊岡市(除 旧豊岡市港地区、豊岡市日高町・城崎町・竹野町・出石町・但東町)、京都府京丹後市	25名	池内 資倫② 生駒 敬一⑧ 井戸 督⑥ 浮田 昌宏⑥ 卯野 隆也⑧ 遠藤玄一郎⑥
			岡本 慎二③ 小倉 努④ 長田 通明⑥ 小田 忠之③ 衣川 英生⑨ 木和田智成⑦
			小西 晴久③ 齊藤 彰⑦ 鈴木 政宏④ 竹中 宗明④ 津山 貴義⑦ 豊嶋 肇⑥
			服部 清隆⑤ 早川 薫④ 平野 慎二③ 平林 卓也③ 山崎 俊幸② 由利昇三郎⑥
			吉田宗一郎⑧
第2区	兵庫県豊岡市日高町・城崎町(含 旧豊岡市港地区)・竹野町	14名	飯田 高治④ 太田 義人③ 大田垣修二③ 垣谷 託司⑥ 北見 龍彦④ 佐藤 弘樹①
			田岡 浩典② 高宮 浩之① 田中 律也③ 谷本 貴④ 西松 伸二④ 長谷川冬彦②
			樋口 雅基⑤ 與田 久治⑥
第3区	兵庫県豊岡市出石町・但東町	10名	梁木 健二④ 川嶋 祐紀② 川見 敏之② 齊藤 文昭⑩ 田中藤一郎⑤ 谷垣洋一郎③
			永井 秀和② 中村 博信③ 平岡 康寛① 福田 嗣久⑧
第4区	兵庫県美作郡(新温泉町、香美町)	12名	朝倉 富征⑤ 池田 宣広① 石井 康裕④ 上田真之介① 株本 高志⑤ 藏野 惠三③
			田丸 明人② 田村 昌士③ 中井 功④ 橋本 勝由⑦ 丸上 宗慈④ 安田 優二⑥
第5区	兵庫県養父市	18名	太田垣好孝⑤ 岡 清勝④ 片岡 篤宏⑧ 角野 昭昭③ 川口 秀昭④ 正垣 雅浩③
			谷 孝之輔③ 田村 敏胤⑥ 中尾 新⑥ 中島 良嗣⑥ 中野 雅人⑥ 西村 正司④
第6区	兵庫県朝来市、京都府福知山市	16名	平山 敏明④ 福田 和起⑧ 藤田 英樹① 村上 進一④ 八木 敏之⑤ 安原 良春①
			今石 博行③ 江草 長史⑥ 笠谷 治⑧ 片岡 裕喜① 桂野 崇司① 北村 篤④
			衣川 浩二⑥ 小林 忠男③ 下村 和彦⑤ 富田 秀幸③ 豊田 活廣⑤ 永田 義典④
第7区	兵庫県姫路市(但し、旧姫路市、旧神崎郡香寺町、旧飾磨郡夢前町に限る)・神崎郡・高砂市・加古川市・揖保郡太子町	5名	井上 賢治③ 大野 貞貴① 片山 仁④ 永濱 恵悟④ 藤岡 昌平②
			藤井 啓⑨ 藤岡 良彦⑤ 藤原 新吾⑧ 細見 英作⑦
合計		100名	

※氏名の後の数字は総代への就任回数(2024年3月末現在)

総代の属性別構成比

職業別	法人代表者84%、個人事業主16%
業種別	卸・小売業21%、建設業19%、サービス業16%、製造業16%、個人事業主16%、その他12%

※業種別の構成比は、法人・法人代表者、個人事業主に限る。(2024年3月末現在)